

## NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和4年11月10日(木)	活動場所	北主稜線 540 付近		
活動内容	階段補修				
参加者	奈良 忠男	村田 鉄三	佐野 久雄	下田 克明	原田 昌廣
	大出 忠	藤沼 力	戸崎 博之	増田 弘文	長嶋 幸雄
	野尻 喜一	生井由紀夫			

以前に付設した主稜線 P540 に至る登山道は、木製階段の経年劣化が進み補強の必要性があった場所である。

今回、それを補強するため横木を入れてコースレッドで留め補強した。



従来の階段に新しく横木を追加して幅を広げ、新たな杭を打ってコースレッドで留める階段の補強を行った。手間暇かかる地道な作業に取り組む会員の作業があってこそ登山者の安全が保たれる。

この補強作業に当たっては会員三輪健治氏の影の尽力があった。同氏は伐採後に不要となった檜の先端部を貰い受け、加工して杭を作り、階段の横木や杭に利用できるように取り計らってくれたことに起因する。今回はこの角材を利用しての階段の補修であった。

